

会議の名称	広報広聴委員会 産業建設委員会協議会	開催月日・令和5年11月21日 開会時間・午前・午後 9時59分 閉会時間・午前・午後10時32分
出席者	野口 佳宏 河崎 周平 安藤 誠 後藤 徹 堀 隆和 花村 隆 山田 紘治 原 一郎 豊島 保夫	
欠席者		
オブザーバー	議長 藤川 貴雄 副議長 安井 智子	
傍聴者		
説明のために出席した者	堀議会事務局長 藤井議会総務課長 大下議会総務課課長補佐 中村議会総務課主任	
協議事項	○ 意見交換会について ○ その他	

【開会=午前 9 時 5 9 分】

野口委員長

ただいまから広報広聴委員会及び産業建設委員会協議会を開会いたします。

本日は意見交換会についてを議題といたします。昨日時点での申し込みを踏まえ、当日の参加者の班分けについて協議したいと思います。申し込み人数は11人となっております。班の数については2班とし、6人、5人の編成で考えております。当日の参加者については、申し込み整理番号順に当てはると考えておりますが、いかがでしょうか。

(異議なし)

野口委員長

参加者の班分けについては以上のとおりといたします。

次に、議員の班編成について協議したいと思います。議員の役割については前回の広報広聴委員会で協議いたしましたが、会場の設営及び片付け、総括の司会、当日の受付に委員2人を当てたいと思います。産業建設委員会に所属しない委員2人やね、簡単に言うと広報広聴委員会で2人意見交換会に出席していただいて、お手伝いをいただくということになりますので、その2人を決めればよいということでございます。立候補制で。

(安藤委員、後藤徹委員挙手)

野口委員長

広報広聴委員会から、安藤委員、後藤委員の2人に意見交換会の開催支援をしていただきますのでよろしくお願いいたします。

今回の意見交換会では、現地点で2班を構成することとなった結果、産業建設委員会から各班での進行役に1人、記録及びその他に2人を当て、3人1班を編成することになりますが、議員の班編成について協議をしたいと思います。進行役には、山田委員長、そして私、副委員長が当たり、原委員と豊島委員、河崎委員と堀委員を各班に当てたいと考えておりますが、いかがでしょうか。

(異議なし)

野口委員長

議員の班編成については、山田委員長、原委員、豊島委員。そして野口、河崎委員、堀委員で2つの班としたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

本日はこの場をお借りしまして、意見交換会の進行などについてご連絡いたします。意見交換会につきましては、議会基本条例が施行されてから5回目、対面形式では昨年続く開催となります。今年は委員会ごと開催することとなりましたが、条例第6条に多くの市民が議会と市政に関心を持てるよう、主体的に積極的にこれに取り組んでいきたいと思っておりますので皆様のご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

はじめに服装について、あまり硬くなりすぎることのないような格好でよろしくお願いしたいと思います。経験をされている委員の皆さんは大体わかると思っておりますけど。スーツでビシッと決めてくるんじゃないかと、チノパンとか、ちょっとカジュアルに、スーツじゃなかったらいいです。また、お茶とお菓子は用意しませんが、水分補給は各自で対応いただきますようお願い申し上げます。

それでは、お手元にお配りしております意見交換会について、開催要領をご覧ください。当日11月25日土曜日は、12時に羽島市民会館第2会議室に集合いただき、会場の準備を行います。13時から受付開始、13時30分から意見交換会を開始いたします。委員の役割について、広報広聴委員会、安藤委員と後藤委員ですけれども、司会と受付、どちらを担当していただくかというのを決めなきゃいけないんですけど、司会を安藤委員、受付を後藤委員、写真等の全体の記録もお願いします。議論している皆さんのやり取りとか、写真等よろしくお願いいたします。準備及び片付けにつきましては全員で当たりたいと思っておりますので、ご協力のほどお願いいたします。

次に、意見交換会の進め方はワークショップ方式とし、それぞれのグループにわかれてテーマについて話し合い、議論をいたします。あわせてお配りをしております羽島市議会意見交換会タイムテーブルをご覧ください。主催委員長のあいさつの後、主催委員長のあいさつは・・・。

山田委員

今まで広報が仕切っとらんかったか。

野口委員長

広報はあくまでお手伝い、今回は委員会ごとにやるから、産建の委員長に。

山田委員

前から広報が意見交換会を主催してきておって、今回はその裏に入るのが各委員会でしょ。

違うよ。産業建設委員長、ごあいさつよろしくお願ひします。ということで、テーマに関しての意見、意見交換のあり方を説明し、その後グループワークへ入っていただく流れになります。はじめに簡単な自己紹介で始まり、意見交換へと移ります。ワークショップやられているかたは大体わかりますね、氏名とか名前とか、好きな食べ物だとか簡単に言っていた後に、順次意見交換に入っていくというような感じになります。それで意見交換、グループで出ました意見などを分野別に割り振っていただいたりして、発表に向けての整理を行っていただきます。10分程度の休憩を挟み、意見をそれぞれ付箋に書いてもらい、それを貼りながら、グループでまとめて発表につなげてもらいたいと考えております。全体セッションは、1グループあたり5分程度で発表を行って、全体でグループワークで出た意見などの共有をしていただきます。最後に副委員長からあいさつをいたします。これで意見交換会は終了となります。

次に、テーブルの上に敷いてあります模造紙の使い方について改めてご説明いたします。この模造紙は皆さんが会話をしながら意見を書いた付箋を配置したり、直接書き込んでいくためのものです。付箋で全員の意見が張り出されたら他に意見がないか確認し、内容の近い意見同士をグルーピングします。特に残したい意見や、大事にしたい意見についてみんなで考え、グループで選んでいくために使います。基本的に自由に使っていて構いません。

最後に意見交換会のルールとしましては、率直に話し合いをしましょう。話を最後まで聞きましょう。相手の意見を否定しないようにしましょう。自分と違う意見も尊重しましょう。判断、結論を出さないようにしましょう。1人が多く話さないよう時間を決めて話しましょう。グループ内で意見を1つにまとめるものではありません、最終的にはアイデアを結合し、発展させましょう。グループごとで回答を出すことが目的ではございません、自由に意見交換していただきたいと思っております。

次にアンケートについて、次回の参考とするために今回もアンケートを実施したいと考えております。参加者の皆さんにご記入を促していただきますようお願いを申し上げます。各班ごとでアンケートの記入の呼びかけをお願いいたします。

最後に、意見交換会は広聴の場であります。ここで得られた結果をまずは委員会として共有した上で取り扱いを決

	<p>定し、フィードバックさせる必要があります。それぞれグループワークの中で出た参加者の意見などの要旨をまとめ、報告していただくために各班で記録用紙をまとめ、提出していただき、あわせてお配りしております振り返りシートにより、結果を取りまとめたいと考えております。お願いすることが多々ありますが、意見交換会が参加者、議員どちらにとっても有意義なものとなるよう、全員で取り組んでまいりたいと考えておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。何かご質問ございましたら。</p>
豊島委員	<p>質問ではないんですけど、一つテーマの伝統芸能の大浦の蛇の上大浦の方は、了解はとってあるんです。2人ほど間違いなく来ていただけると、早速確認して、名前等は事務局に報告します。</p>
野口委員長	<p>ということは、参加者が増えると、11が13になる、2班だけど6、7になるということね。</p>
山田委員	<p>産建のときに、要するに代表、山車と獅子と大浦と円空、これに出席してもらえんかというので、個々に当たった。自分が当たるところは一応観光と円空と獅子で、観光は誰かに当たっていただいて答えが出て、代表が出てこられるということで、獅子のほうも出るし、円空のほうは理事会らしい、その日に。その中でとにかく誰か代表でこち出てくれというお願いはしたけど、返事もらってなくて、今のところ、11人の中にそういう代表が入っているか入っていないのか。</p>
野口委員長	<p>大体網羅されておると思うけど、獅子が当日もう1人となっても当日申し込みの整理番号がありますから。</p>
堀委員	<p>円空のほうはちょっと電話ありまして、理事会があるということで、2人は途中で退席されますということで、そういう話です。</p>
野口委員長	<p>2人途中で抜けられるってことやね。</p>
堀委員	<p>例えば円空2人みえますよね、大浦の蛇も2人という、そういう場合、2つグループがあるから1人、1人に分けるのか、それとも一緒のグループにするのか、そこらあたりは諮っておかなくてもいいかなというところで。</p>

野口委員長	参加者の班編成ということね、分けたほうがいいよね。とりあえずバランスよく分けようということ。
	(異議なし)
野口委員長	ほかに。
安藤委員	広報委員で写真を撮る場合、顔は写してもいいのか。
野口委員長	それは冒頭、司会がいつも言ってますよね。多分議会だよりも産業建設委員会が皆さんと意見交換会やりましたと載せるはずなので、そのときに集合写真とか、最中の風景も含めて写真を載せるので、広報に載る可能性がありますのでご了承くださいとか、私は止めてくださいと一言言ってくださいとか、そういう話にいつもなりますので。
安藤委員	当日私たちはこのグループワークに入るのか。
野口委員長	写真とかに徹するように。
山田委員	代表には5分くらいしゃべってもらわなくていいか。
野口委員長	ワークショップなんで、みんなにしゃべってもらいますよ。5分はちょっと長すぎる。
山田委員	団体の長を呼ぶということなので、話をしてもらって。
野口委員長	それはグループごとでやってもらえばいいと思うんで、長に話してもらったらそれこそ時間なくなっちゃうんで、それはグループごとでそのワークショップの中でやってもらえば全然問題ないと思ったんですけど、別に来賓とかじゃないんで。
山田委員	来賓ということじゃなしに、その代表者を呼ぶということは自分のところを。
野口委員長	それはワークショップ内でお話してもらって、こういう状況なんですよと言いながら、皆さんの意見、知恵を出すというような流れになります。それがワークショップなんで、そうやってずっと意見交換会やってきたので。

山田委員	例えば獅子が一方向におらんとか。
野口委員長	それは発表会もありますし、意見集約、総括するときにはちゃんと振り返りシートを先ほど説明しましたが、意見集約をしていけばいいと思いますので。
山田委員	別に山車であれ円空であれ、そんなことは考えずにやればいいということか。
野口委員長	ご自身の文化等々に携わっている人たちがワークショップで意見を出し合うという流れなので、それは従来と何も変わりはありませんので。
山田委員	それなら専門性のある団体の長にわざわざ声かける必要なかった。
野口委員長	経験値はあるじゃないですか。その経験のもとに羽島市の観光政策こうしていきましょうよということで、そうやってずっと産業建設委員会でも広報広聴委員会でもずっと議論してきたんです。今さらそんなこと言われても困るんですけど、それで議論してきて合意形成取ってきたので。
山田委員	代表者に出席してくれという依頼だったので出席依頼をしている。
野口委員長	代表者に出席依頼というか、声かけ、この声掛けに関しても、皆さん合意形成取ってますよね、ワークショップ方式でやるということも言ってますよね、ちゃぶ台をひっくり返すようなこと言われてもちょっと困るんですけど。
山田委員	それならどうやってやるの。
野口委員長	そこに配置してあるじゃないですか、2班に分かれて、このテーブルが2つあるわけですよ、テーブルごとに意見交換するんです。
山田委員	産建に対しては、やはり代表者が、とりあえず両方に。
野口委員長	わかりました。産建としてはどうしたいんですか、教えてください。

山田委員	<p>代表者がせっかく来てくれるなら、円空なら円空の状況を多少なりとも代表が来ているんで、言ったことに対してみんながこういうことをやればいいと。</p>
野口委員長	<p>それだったらグループ分けする必要なくなりますよね。グループ分けをして2班編成でやっていくということになっておるんで、それは班ごとに話し合いをすればいいと思いますよ。班でお話すればいいんじゃないですか。</p>
山田委員	<p>委員長がそれでいいと言うならいいけど、普通はちょっとあれやろ。今回初めて代表に声をかけるというならやり方を。</p>
野口委員長	<p>ごめんなさい、今更、ちゃんとワークショップ方式でやるって進めてきて、産建でもそのように話をしておいて、今、それは違うやろって言うのはおかしくないですか。何で今更そのような話が出るのかがよくわからん。</p>
山田委員	<p>代表者に声掛けするという事だったので、代表者が今の現状をみんなに話すと。</p>
野口委員長	<p>話してもらえばいいじゃないですか、班ごとにワークショップでやるって言ってるんですから。</p>
山田委員	<p>班ごとだったら、極端なこと言えば、獅子がこっちに固まって向こうにはおらんかったら。</p>
野口委員長	<p>何回も説明してますけど、各班ごとに発表会をするんです。</p>
藤川議長	<p>多分山田委員長おっしゃられるのは、代表に声をかけるということで、代表というよりは、例えば獅子の話を皆さんに知っていただく機会を設けていただきたんじゃないかという意見、設けたらいいんじゃないかという意見で、野口広報委員長はこのワークショップの中でそういう時間があるのでやっていただければいいですという話です。山田委員の中には、1人だけしか来ないともう一つの班に入る人がいないんじゃないかという、そういう声が聞けないんじゃないかというご意見だと思いますので、その場合、代表じゃないといけないということもないので、代表に声を</p>



かけていただいて、必ずしも代表のかたじゃなくても、会員さんの中でお2人、勢獅子についてお話いただけるかた2人出席いただくという形であれば両方の班に入れるんじゃないかなと思いますので、そのような勧誘というかお声かけの仕方をしていただいてもいいのではないかなと思います。いずれにしても勢獅子について、参加されたかたに知っていただきたいという、その思いは大事なことで、そのような声かけの仕方、両方の班に入ってくださいというセッティングをお願いできればと思います。

野口委員長

繰り返しになりますけれども、片方のグループにしかないというような状況が生まれるかもしれませんが、最後の発表会ですとか、意見の集約、総括をするときに各グループの考え方ですとか、意見は参加された皆さんに当日は共有されるので、私はそれでいいと思っておるんですけども、皆さんどうでしょうか。大変申し訳ないですが、これまで議論を重ねた上での今回の協議会になっておりますので、何卒ご理解をいただきたいと思います。

ほか何かございますか。

(発言なし)

野口委員長

ということで、11月25日、委員会で意見交換会の開催は初めてになりますので、12時に市民会館の第2会議室に集合いただきますようお願い申し上げます。広報広聴委員会からは安藤委員と後藤委員がご協力いただけるということでよろしくお願いいたします。

藤川議長

最後に一言だけ、本当に野口広報委員長、産業建設委員会の山田委員長、本当におふたりに委員会単位の開催になって初めての意見交換会が行われることになります。やってみて初めてわかることとか、様々な課題も出てくるかと思えますけれども、次につながるよう何とかご協力をいただきたいと思います。あと私、大変申し訳ないんですけど、当日昼から公務がございまして、会場の様子を見に伺うことができません。両委員長はじめ、委員の皆様のお力にかかっておりますので、何卒よろしくお願いいたします。今後もそれぞれの委員会ごとにこういう会を開くと思えますけれども、主体となるのはそれぞれの委員会ということでございますので、以後、議長、副議長がこういう会議、打ち合わせの会議に参加しなくても皆さんでどのような進

野口委員長	<p>め方をするかという確認の打ち合わせのときには皆さんで進めていただければいいと思っておりますので、そのようにご理解とお取り計らいを願えたらと思います。よろしくお願いたします。</p> <p>それでは閉会といたします。ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">【委員会終了＝午前10時32分】</p>
-------	---